

令和6年度次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）
「京都府立医科大学 Medical Innovation フェローシップ」実施要領

「京都府立医科大学 Medical Innovation フェローシップ」は、科学技術振興機構（JST）次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）に採択された研究力向上に資する博士課程大学院生の支援を目的とした事業であり、博士課程学生に対する経済的支援（研究専念支援金）及びキャリアパス支援・育成プログラム等を通じ、イノベーション創出に資する研究人材育成を目指す。特に、本学の大学理念^{※1)}及びビジョン^{※2)}に基づき、最先端医学の推進と社会課題の解決を目指す高い将来性を有する博士課程学生を支援し、イノベーション創出に資する有為な医学研究人材の育成・輩出を目的とする。

※1）大学理念：「世界トップレベルの医学を地域へ」

※2）大学ビジョン：「医学分野で世界に伍する研究大学」「全てのステークホルダーの期待に応える地域の拠点大学」

1 事業の目的

- ・博士課程学生による越境的・融合的な研究への挑戦を支援
- ・生活費相当額を支給することで学生が研究に専念できる環境を整備
- ・優秀な博士課程学生を多様なキャリアパスで活躍できる研究人材に導く

2 応募者の要件

医学医療の分野でのイノベーション創出および研究人材としてのキャリアパスに意欲があり、優れた研究能力を有し、研究に専念することを希望する、令和6年度の大学院医学研究科博士課程第1学年及び第2学年に在籍する学生

- ※ 所得制限により、病院や企業等において常勤で勤務する社会人、国費による支援を受けている学生（独立行政法人日本学術振興会の特別研究員として採用されている学生）、国費外国人留学生、本国から奨学金等の支援を受けている留学生については対象外
- ※ 所得制限の考え方については下記の科学技術振興機構 Q&A に基づき、本学で決定する。

* 所得制限の考え方について（科学技術振興機構 Q & A より）

安定的・固定的な収入に該当しない、いわゆるアルバイト収入（典型的には RA/TA 業務によるもの）については、その額を問わず、SPRING による支援の対象となります。他方、アルバイトのような臨時的・不安定な収入とは言い難い、例えば明確なポストと期間を定めて雇用契約を締結しているようなケースについては、支援できない場合もあるため個別に判断します（なお、後者の場合であっても、年間 240 万円未満の場合は支援対象として差し支えありませんので、ご注意ください）。なお、以上の収入要件とは別に、各大学における研究活動の実態等に照らし、博士課程学生としての研究や本事業における研究力向上・キャリアパス支援に関する取組に専念できない程度にエフォートが割かれると判断される場合には、アルバイトか安定的な仕事であるかを問わず、そもそも認められないこととなります。

3 募集人数
各学年6人

4 支給期間
4年間(第1学年から第4学年)
ただし令和6年度第2学年学生については第2学年から第4学年の3年間

5 支給額
1人当たり年額250万円(うち研究専念支援金として年額240万円)
研究専念支援金は、月20万円(年額240万円)を支給
年額10万円は、研究費として、支給対象者毎に研究に直接必要な経費に充て、大学で管理

6 申請手続
1の要件を満たし、フェローシップの受給を希望する者は、所属長の推薦書とともに学長に申請書を提出しなければならない。

7 支給対象者の選考
支給対象者の選考と定期的な評価を行うため、SPRING 選抜委員会(以下「選抜委員会」という。)及びプログラム推進評価委員会(以下「評価委員会」という。)を置く。選抜委員会は書面及び面接により、研究遂行能力と将来性に加え、医学医療分野でのイノベーション創出や研究人材としてのキャリアパスの開拓への意欲を評価し、経済的状況も加味して支給対象者を決定する。

8 支給対象者の義務

- (1) 評価委員会への研究進捗状況の報告
- (2) 京都府立医科大学産学公連携機構 K-MICS における人材育成事業「覚生塾」への参加
- (3) 京都4大学連携研究発表会等を含む評価委員会が指定する大学間連携イベント等での研究発表
- (4) 大学と企業の研究者交流の場として評価委員会が指定する研究交流会等での研究発表
- (5) 月報の作成、提出

9 日程等

- 申請期間 令和6年4月12日(金)～4月26日(金)
- 提出先 教育支援課大学院係
- 審査期間 5月上旬～下旬
- 支給開始 6月(予定)

<問い合わせ・連絡先>

教育支援課 大学院係 (内線 5380)
E-mail: gkyoumu@koto.kpu-m.ac.jp